

2009年3月期 第2四半期決算説明会

西日本鉄道株式会社(9031)

2008年11月12日(水)

西鉄グループの概要



西日本鉄道(株) : 1908年12月17日設立

グループ会社 : 子会社82社、関連会社9社

特長

1. 福岡を事業基盤とする生活関連企業

- 運輸業(バス事業、鉄道事業など)
- 不動産業(賃貸業、分譲業など)
- 流通業(ストア業など) など

2. 西鉄ブランドを基盤に域外展開

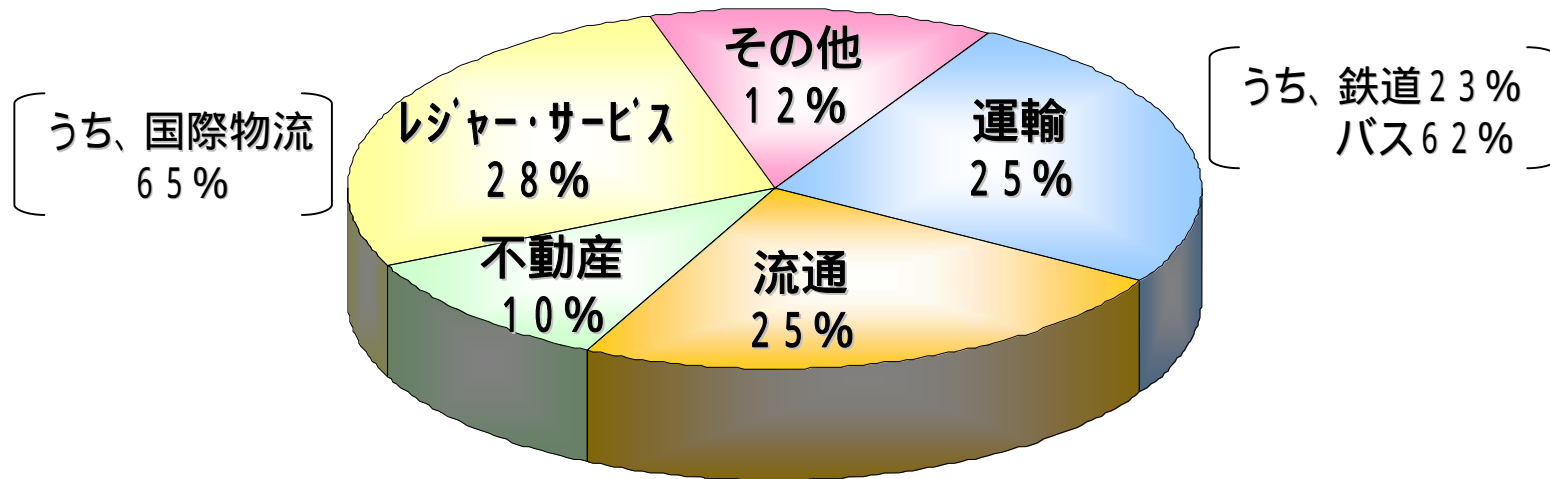
- 国際物流事業(本部:東京)
- ビジネスホテル事業 など



連結営業概況(第2四半期)



連結営業収益 1,786億円



セグメント	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他の事業
営業収益	503億円	516億円	202億円	568億円	236億円
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 鉄道 ➢ バス ➢ タクシー ➢ 貨物運送 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ストア 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 賃貸 ➢ 分譲 ➢ 管理 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 国際物流 ➢ ホテル ➢ 旅行 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 製造・整備 ➢ 建設・設計 ➢ 電気工事

セグメント間消去額 240億円

連結損益の実績(総括)



	07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
営業収益	1,741億円	1,786億円	45億円		2.6%
営業利益	78億円	57億円	21億円		26.9%
経常利益	68億円	50億円	19億円		27.6%
四半期純利益	30億円	2億円	28億円		92.9%
減価償却費	94億円	105億円	11億円		11.3%
E B I T D A	174億円	163億円	10億円		5.9%
設備投資	114億円	149億円	35億円		30.5%

1. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費(営業費)

2. 設備投資は単純集計です。

(営業収益の変動要因)

- ・ レジャー・サービス業(国際物流事業)での取扱増など(31億円)
- ・ 流通業(ストア業)での新規店舗など(29億円)

(営業利益の変動要因)

- ・ 原油価格高騰に伴う燃料費の増
- ・ ICカード導入に伴う初期費用及び減価償却費の増

< 運輸業 >

	07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
営業収益	499億円	503億円		4億円	0.8%
営業利益	17億円	8億円		9億円	54.7%
減価償却費	49億円	56億円		7億円	14.6%
E B I T D A	66億円	64億円		2億円	3.4%
設備投資	59億円	62億円		3億円	5.0%

〈営業収益の変動要因〉

- ・ 旅客人員の増(鉄道:0.2%増、バス:0.8%増)

〈営業利益の変動要因〉

- ・ 燃料費の増
- ・ ICカード導入に伴う初期費用及び減価償却費の増(鉄道・バス)

～ 鉄道事業 ～



	07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
営業収益	128億円	128億円	0億円		0.3%
(旅客収入)	109億円	109億円	0億円		0.4%
営業利益	19億円	16億円	4億円		18.5%
旅客人員	55百万人	55百万人	11万人		0.2%
(定期外)	27百万人	27百万人	2万人		0.1%
(定期)	28百万人	28百万人	9万人		0.3%

「天神大牟田線」旅客人員 0.1%増 (定期外0.1%、定期0.0%)

「貝塚線」旅客人員 2.3%増 (定期外1.0%、定期3.5%)

営業収益、営業利益は単純集計です。

～ バス事業 ～



	07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
営業収益	338億円	342億円		5億円	1.4%
(旅客収入)	288億円	292億円		3億円	1.2%
営業利益	4億円	9億円		5億円	-

乗合バス

旅客人員	147百万人	148百万人		113万人	0.8%
(定期外)	87百万人	88百万人		74万人	0.8%
一般	83百万人	84百万人		76万人	0.9%
高速	4百万人	4百万人		26万人	0.7%
(定期)	60百万人	60百万人		40万人	0.7%

営業収益、営業利益は単純集計です。

< 流通業 >

	07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
営業収益	487億円	516億円	29億円		6.1%
営業利益	9億円	6億円	2億円		27.3%
減価償却費	6億円	6億円	0億円		5.3%
E B I T D A	17億円	14億円	2億円		13.1%
設備投資	7億円	11億円	4億円		50.9%

〈営業収益の変動要因〉

- ・ ストア業における新規店舗

〈営業利益の変動要因〉

- ・ ストア業における新規店舗の初期費用等

< 不動産業 >

	07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
営業収益	202億円	202億円	0億円		0.1%
営業利益	40億円	41億円	0億円		1.0%
減価償却費	30億円	29億円	1億円		2.6%
E B I T D A	70億円	70億円	0億円		0.4%
設備投資	36億円	46億円	10億円		27.9%

(営業収益の変動要因)

- ・ 賃貸業における新規物件の稼働
- ・ 分譲業における販売戸数の減(10戸)

～ 不動産業の内訳 ～



		07年度上期	08年度上期	増 減	増 減 率
賃 貸 業	営 業 収 益	111億円	114億円	3億円	2.8%
	営 業 利 益	41億円	42億円	1億円	1.7%
分 譲 業	営 業 収 益	71億円	66億円	5億円	7.1%
	営 業 利 益	2億円	2億円	0億円	-
	販 売 戸 数	204戸	194戸	10戸	4.9%
	(マ ン シ ョ ン)	68戸	74戸	6戸	8.8%
	(戸 建)	136戸	120戸	16戸	11.8%

営業収益・営業利益は単純集計です。

< レジャー・サービス業 >



	07年度上期	08年度上期	増	減	増	減	率
営業収益	537億円	568億円	31億円				5.8%
営業利益	4億円	5億円	2億円				41.5%
減価償却費	10億円	10億円	1億円				6.2%
E B I T D A	13億円	16億円	2億円				16.2%
設備投資	9億円	14億円	5億円				51.0%

(営業収益の変動要因)

- ・ 国際物流事業における取扱増、連結子会社の増(NNR・グローバル・ロジスティクス(KOREA))
- ・ ホテル業における新店開業等

～ レジャー・サービス業の内訳 ～



		07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
国際物流事業	営業収益	362億円	411億円	49億円		13.4%
	営業利益	4億円	10億円	6億円		139.1%
	航空輸出(重量)	63千トン	65千トン	2千トン		3.4%
	航空輸入(件数)	186千件	204千件	19千件		10.2%
	海運輸出(TEU)	13千TEU	16千TEU	3千TEU		20.0%
	海運輸入(TEU)	16千TEU	20千TEU	4千TEU		25.2%
ホテル業	営業収益	87億円	91億円	4億円		5.0%
	営業利益	0億円	3億円	3億円		-

TEU(twenty foot equivalent units) : コンテナ船における積載量を示す単位。
 営業収益・営業利益は単純集計です。

< その他の事業 >

	07年度上期	08年度上期	増	減	増減率
営業収益	231億円	236億円		5億円	2.0%
営業利益	6億円	3億円		9億円	-
減価償却費	3億円	7億円		4億円	107.5%
E B I T D A	9億円	4億円		5億円	59.8%
設備投資	3億円	16億円		14億円	532.7%

〈営業収益の変動要因〉

- ・ 九州メタル産業(株)における販売価格の上昇等

〈営業利益の変動要因〉

- ・ 九州メタル産業(株)における売上原価の増
- ・ ICカード事業の初期費用及び減価償却費の増

(参考) 「その他の事業」の主な会社

- 製造・整備 : 西日本車体工業(株)、九州メタル産業(株)、西鉄エム・テック(株) など
- 建設・設計 : 西鉄テクノサービス(株)、西鉄建設(株) など
- 電気工事 : 西鉄電設工業(株)
- その他 : (株)ニモカ、西日本鉄道(株)(ICカード) など

連結貸借対照表

08 / 3末

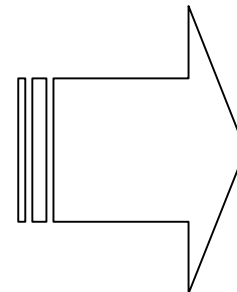
(単位:億円)

総資産 4,119	負債 2,990
	有利子負債 1,592
純資産 1,129	

08 / 9末

(単位:億円)

総資産 4,013 (106)	負債 2,911 (80)
	・支払手形及び 買掛金 (73)
	有利子負債 1,603 (+11)
	・受取手形及び 売掛金 (65)
・有価証券 (40)	純資産 1,103 (26)



(注) ()内は増減額

- ・利益剰余金 (14)
- ・その他有価証券評価差額金 (10)

連結キャッシュ・フロー



	07年度上期	08年度上期	増	減
営業活動	83億円	103億円		21億円
(税引前四半期純利益)	62億円	27億円		35億円
(減価償却費)	94億円	105億円		11億円
(退職給付引当金の減少額)	19億円	3億円		16億円
(法人税等の支払額)	39億円	17億円		22億円
投資活動	87億円	157億円		69億円
(固定資産の取得による支出)	128億円	181億円		53億円
財務活動	18億円	7億円		12億円
(借入金・社債)	5億円	11億円		15億円

2008年度事業計画の 進捗状況

2008年度事業計画の基本方針



第11次中計(2007年度～2009年度)のグループビジョン

「成長に挑戦する西鉄グループ」

(sub vision) ～安全とお客様満足(CS)の向上、企業価値の向上～
～私たち一人ひとりの成長と挑戦により実現を目指します～

安全、信頼の向上

企業価値の向上

地域や社会との共生

2008年度事業計画の基本方針

第11次中計の最終目標達成の布石となる施策の実施と
CSR経営の推進

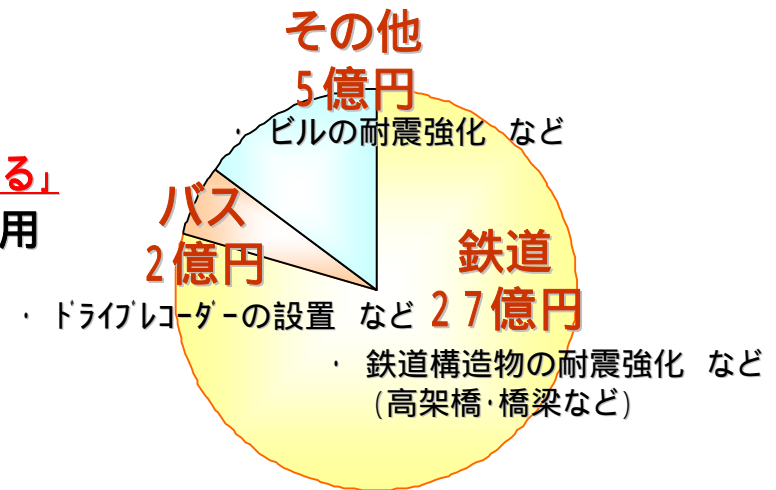
重点戦略 「安全、信頼の向上」

安全性の強化

- **安全マネジメントの継続的取り組み**
(PDCAサイクルのスパイラルアップ)
 - ・ 安全最優先意識の浸透、徹底
「最も優先されるのはお客様の安全である」
 - ・ ヒヤリ・ハットなど諸情報の収集、共有化、活用

- **安全対策投資**

- ・ 鉄道構造物(高架橋・橋梁など)の耐震強化
- ・ ビルの耐震強化
- ・ ドライブレコーダーの設置(バス) など



安全投資(総額33億円)

お客さま満足(CS)の向上

- **CS推進体制の構築**
 - ・ 「CS推進室」の設置(08年4月)
 - ・ テレホンセンター統合による「西鉄お客さまセンター」の新設(08年4月)
 - ・ 「西鉄グループCS推進委員会」の設置(08年7月)
 - ・ 「西鉄グループCS基本方針」の制定(08年10月)

重点戦略 「企業価値の向上」



重点項目

1. ICカード「nimoca(ニモカ)」の円滑な導入と活用推進
2. 国際物流事業の規模の拡大
3. 流通業の強化
4. 不動産部門への積極投資による安定収益の拡大
5. バス事業の収支改善

1. 「nimoca」の円滑な導入と活用推進(1)



サービス対象及び今後の導入計画

【発行枚数：約13.5万枚】

- **鉄道 天神大牟田線61駅**
 - ・ 10年春：貝塚線に導入予定
- **バス 928台(08年10月現在)**
 - ・ 08年度中：累計約2,000台導入予定
福岡都市圏一般路線バスに導入完了予定
 - ・ 09年度中：累計約2,800台導入予定
一般路線バス全車両に導入完了予定
- **加盟店 650店舗(08年10月現在)**

主な加盟店

百貨店	三越、岩田屋、大丸等
専門店ビル	ソリアプラザ、天神コア等
スーパー	にしてつストア等
コンビニ	ローソン(50店舗)
飲食	ガト-風月等
ファッション	フタタ等
ホテル	西鉄イン等



1. 「nimoca」の円滑な導入と活用推進(2)

他社との相互利用・提携推進

- 相互利用の推進(10年春予定)
 - ・ JR九州、福岡市交通局、JR東日本との相互利用スタート
- JALとの提携カード「JMB nimoca」発行(09年春予定)
 - ・ (株)日本航空、(株)FFGカード(ふくおかフィナンシャルグループ)との連携
- その他の連携
 - ・ 九州電力グループ会社 など



「JMB nimoca」



「イメージキャラクター(フェレット)」

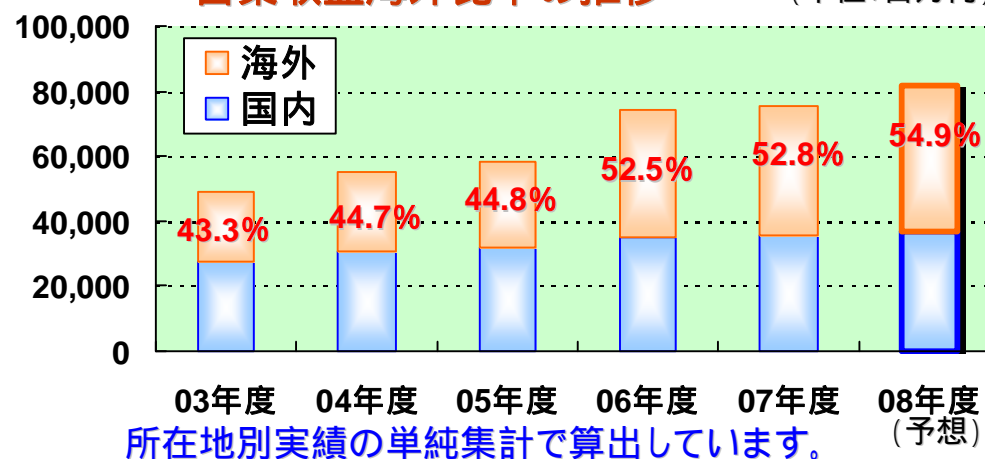
2. 国際物流事業の規模の拡大(1)

グローバルネットワークの拡充

➤ 現地法人の営業開始及び拠点の拡充

1. 現地法人 … フィリピン(08年8月)、ベトナム(08年9月)
2. 駐在事務所 … メキシコ(予定)
3. 現地法人支店 … タイ : チェンマイ・アユタヤ(予定)
インド : ムンバイ(08年9月)、チェンナイ(予定)
チェコ : プラハ(予定)
ベトナム : ハノイ(予定)
中国 : 寧波・武漢・その他(予定)
ニンボウ ウーハン

< 営業収益海外比率の推移 > (単位:百万円)



2. 国際物流事業の規模の拡大(2)

ロジスティクス及び海運事業等の強化

➤ ロジスティクス事業

- ・ 外高橋倉庫(中国・上海)の拡大(08年6月)
- ・ りんくうロジスティクスセンターの拡充(予定)

➤ 海運事業所の設置

- ・ 横浜海運営業所(08年4月)
- ・ 名古屋海運出張所(08年4月)
- ・ 九州海運出張所(08年4月)

➤ 海上定期混載仕向地の増大

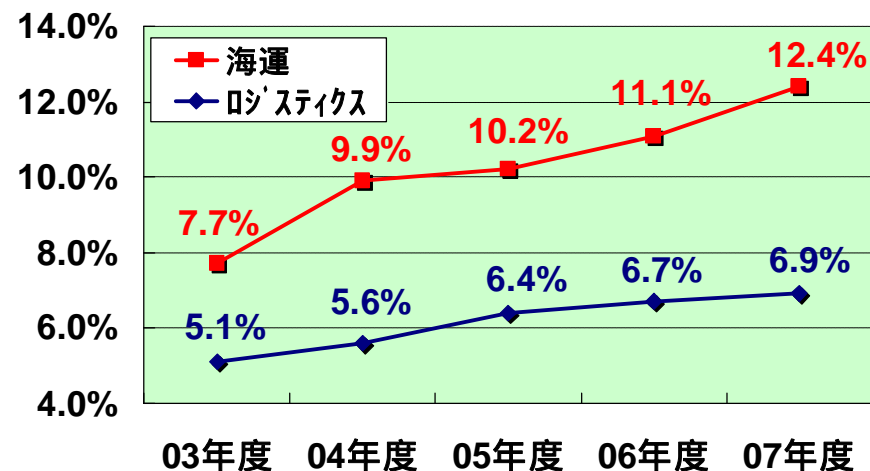
➤ その他

- ・ 国際品質規格の取得推進
(ISO9000シリーズ、TAPA規格)



「りんくうロジスティクスセンター」

< 部門別(海運・ロジ) 営業収益構成比の推移 >



3. 流通業の強化

スーパーマーケットの強化

➤ リニューアルの推進

- ・ 西鉄ストア … 周船寺店(08年7月) など
- ・ スピナ … 戸畑店(08年10月)、帆柱店(08年12月予定)

➤ 「西鉄ストア」と「スピナ」の連携強化

- ・ 「西鉄ストア篠栗物流センター」の有効活用による物流機能の集約
- ・ 仕入先の本一化 など

➤ 業務の効率化

- ・ 「NKS活動(西鉄ストア改善システム)」(店舗運営の改善など)の推進



上記地図の記載以外、筑後・佐賀地区に「にしてつストア」9店舗

4. 不動産部門への積極投資による 安定収益の拡大(1)

ビジネスホテル事業の強化

- 「西鉄イン名古屋錦(仮称)」の建設(09年5月着工予定)
- (株)京急EXイン・名鉄イン(株)との業務提携(08年10月)



4. 不動産部門への積極投資による 安定収益の拡大(2)

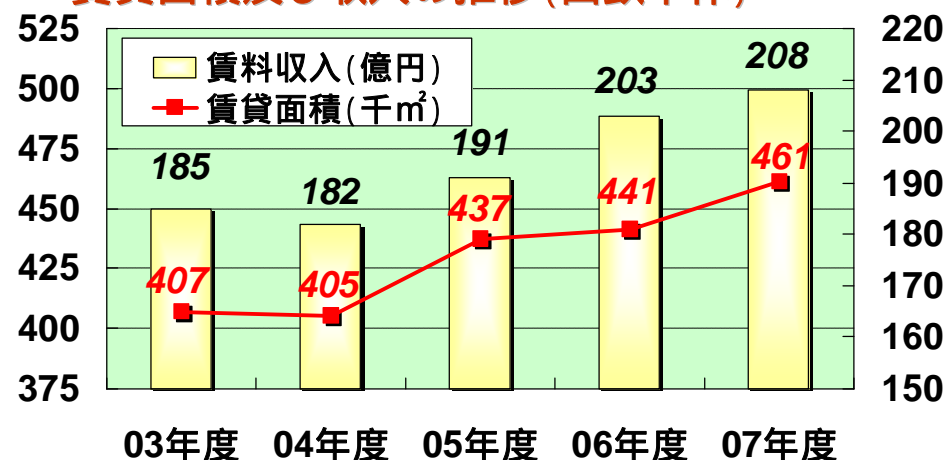
新規開発の推進

- 複合型施設
- ビジネスホテル など

資産効率の向上

- 「グループ資産高度利用委員会」の活動推進
 - ・ バス営業所の高度利用 など

< 賃貸面積及び収入の推移(西鉄単体) >

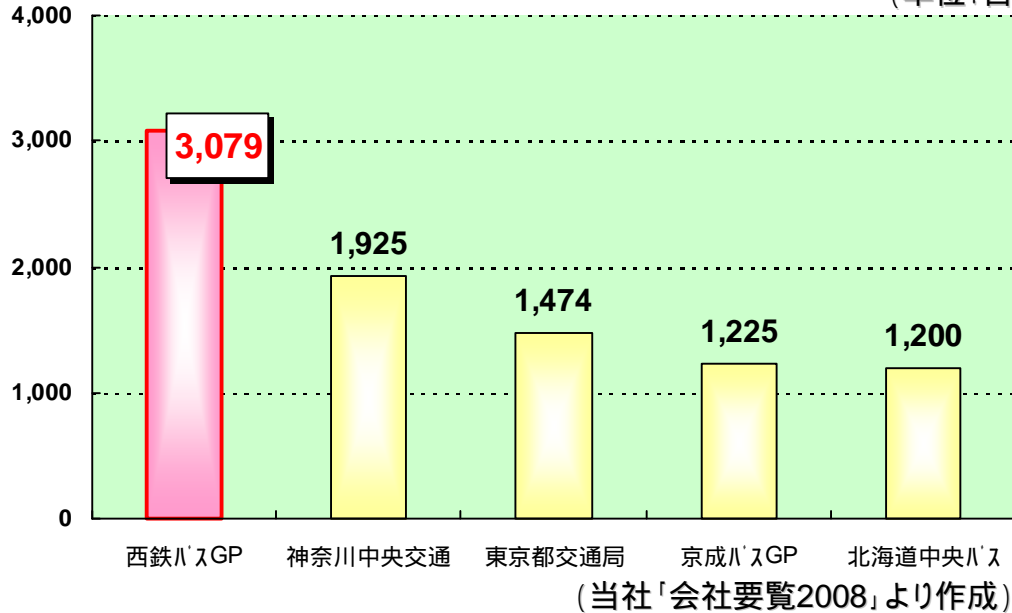


5. バス事業の収支改善(1)

乗合バス事業の状況

1. 保有台数(対主要バス事業者比較)

(単位:台)



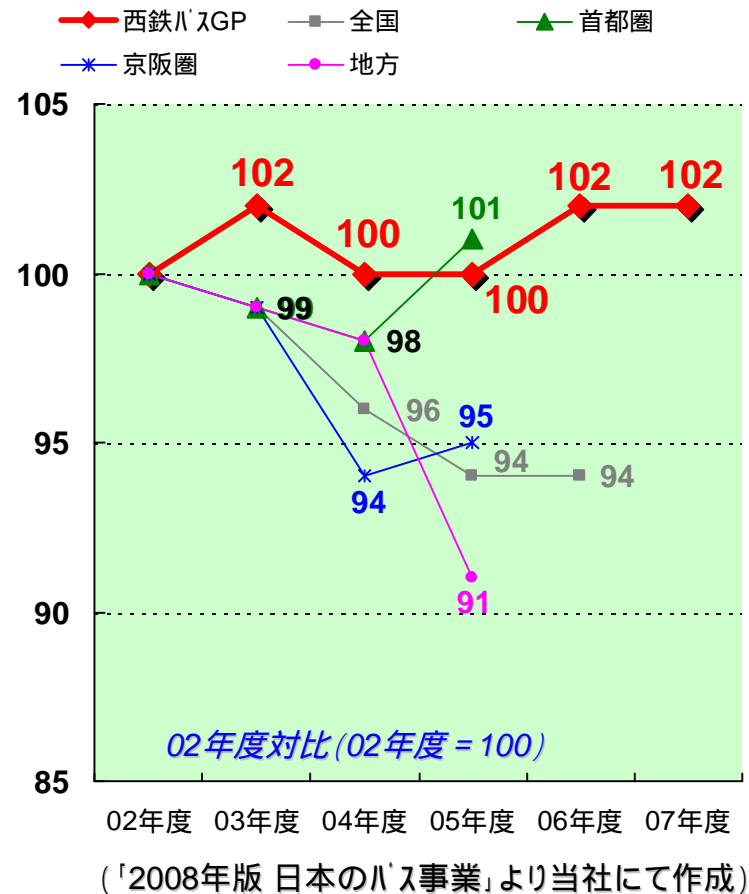
2. 実車走行キロ(07年度)

16,748万キロ(1日当たり約45万8千キロ)

3. 旅客人員(07年度)

28,982万人(1日当たり約79万2千人)

4. 旅客人員の推移



5. バス事業の収支改善(2)

収支改善に向けた取り組み

- ICカードの利用促進
- 新商品の開発
 - ・「SUNQパス全九州+下関“4日間”」発売(08年6月)
 - ・「皆割フェニックス号」運行開始(08年7月)
 - ・福岡シティループバス「ぐりーん」新設(08年9月)
- 利便性の向上
 - ・地上デジタル放送を活用したバスナビゲーションサービス(08年11月)
 - ・高速基山バス停におけるパーク&ライドの実施(予定) など
- デジタルタコグラフ等の活用による燃料削減の徹底
- 不採算路線の合理化・需給調整



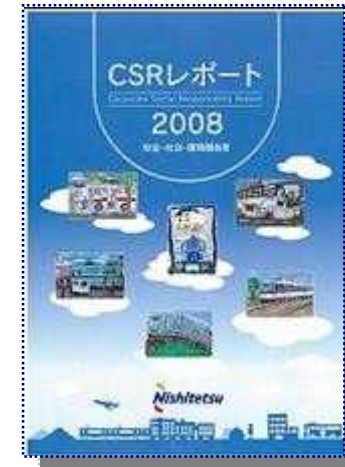
「“ぐりーん”デザイン」

(参考) 「SUNQパス」

九州内の高速・路線バスが3日間乗り放題になる乗車券。累計発売枚数は10万枚を突破。このうち約3割近くが韓国での発売。6月、利用エリアを山口県下関市エリアに拡大するとともに、海上4航路でもご利用が可能に。さらに、利用期間が4日間の券種を追加。

CSR経営の推進

- **コンプライアンスの推進**
 - ・ 「コンプライアンス・セルフチェック」の定期的実施
- **リスクマネジメント**
 - ・ 「西鉄グループリスクマネジメント委員会」の設置(08年7月)
- **環境マネジメント**
 - ・ 環境負荷低減活動の推進
- 「CSRレポート2008」の発行



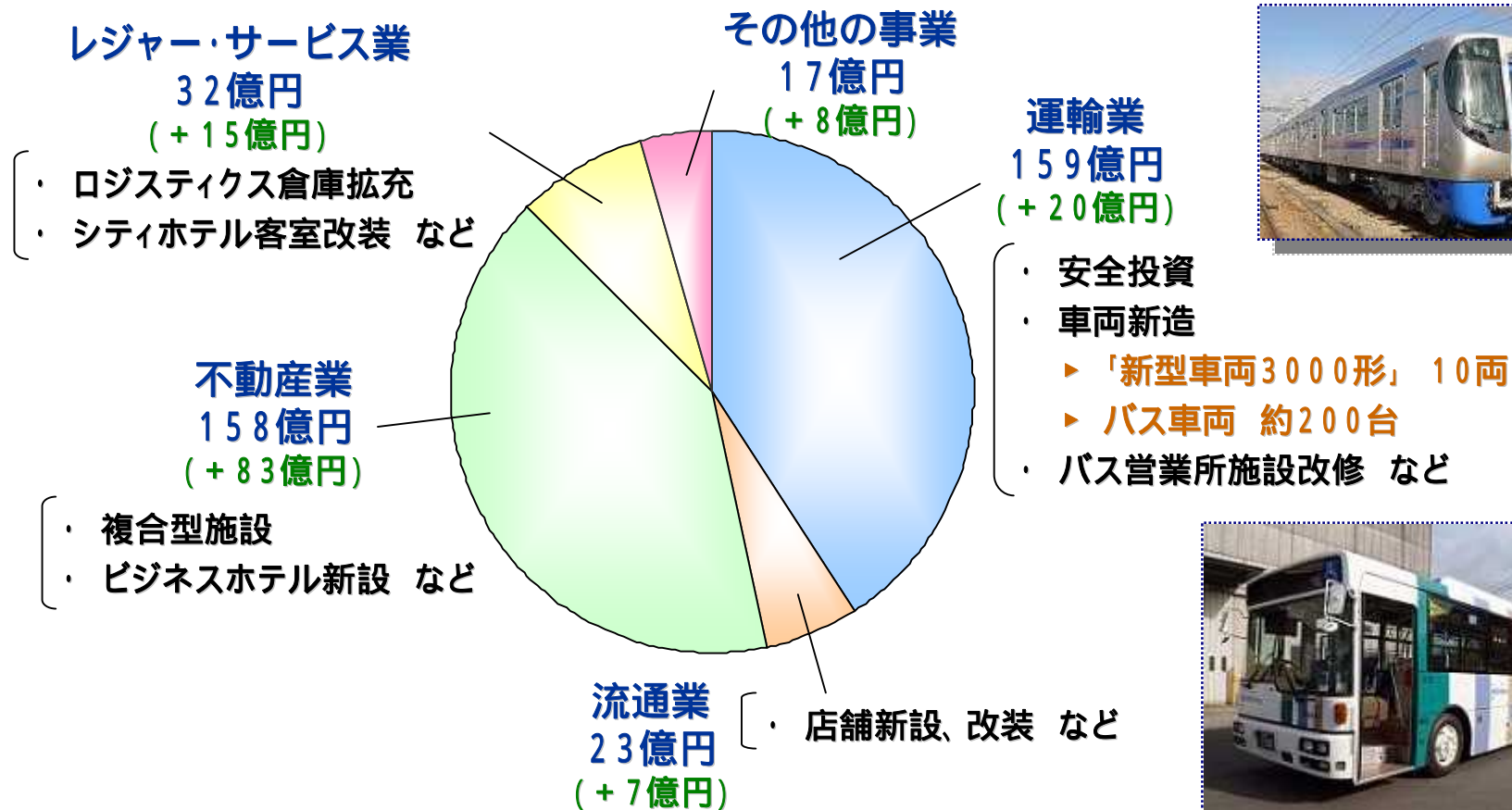
「CSRレポート2008」

創立100周年記念事業の実施

- **九州国立博物館特別展の開催(08年9~11月)**
 - ・ 「国宝 天神さま 菅原道真の時代と天満宮の至宝」
- **路線バスデザイン変更**
- **その他、記念商品・セール・イベント・グッズ販売 など**

2008年度投資計画

《 総額389億円 (対前年52.8%、134億円の増) 》



2008年度収支予想

2008年度連結収支予想(総括)



	08/3期(実績)	09/3期(予想)	増	減	増減率
営業収益	3,621億円	3,715億円	94億円		2.6%
営業利益	179億円	137億円	42億円		23.7%
経常利益	161億円	118億円	43億円		26.8%
当期純利益	65億円	43億円	22億円		34.0%
減価償却費	198億円	221億円	23億円		11.6%
E B I T D A	380億円	361億円	19億円		5.0%
設備投資	255億円	389億円	134億円		52.8%

設備投資は単純集計です。

セグメント別収支予想



		08/3期(実績)	09/3期(予想)	増 減	増 減 要 因
運 輸 業	営業収益	1,001億円	1,004億円	3億円	・バス事業の増収 (一部運賃の改定、旅客人員の増 など) ・タクシー・トラック事業の減収
	営業利益	32億円	19億円	13億円	・燃料費の増 ・ICカード導入に伴う費用増 など
流 通 業	営業収益	987億円	1,021億円	34億円	・ストア業における新規店舗 など
	営業利益	20億円	16億円	4億円	・新規店舗の初期費用 など
不 動 産 業	営業収益	463億円	482億円	19億円	・分譲不動産の販売戸数増 ・新規賃貸物件の寄与 など
	営業利益	86億円	84億円	2億円	・減価償却費の増 など
レジャー・サービス業	営業収益	1,108億円	1,167億円	59億円	・国際物流事業での取扱増 など
	営業利益	19億円	20億円	1億円	
その他の事業	営業収益	544億円	522億円	22億円	・建設関連事業などでの受注減 ・ICカード事業の初期損失 など
	営業利益	21億円	3億円	24億円	

< 参考 >

セグメント別 (減価償却費・E B I T D A・設備投資)



		08/3期 (実績)	09/3期 (予想)	増	減
運 輸 業	減 価 償 却 費	105億円	119億円		14億円
	E B I T D A	137億円	138億円		2億円
	設 備 投 資	139億円	159億円		20億円
流 通 業	減 価 償 却 費	12億円	12億円		0億円
	E B I T D A	35億円	31億円		4億円
	設 備 投 資	16億円	23億円		7億円
不 動 産 業	減 価 償 却 費	61億円	64億円		3億円
	E B I T D A	148億円	148億円		1億円
	設 備 投 資	75億円	158億円		83億円
レジャー・サービス業	減 価 償 却 費	19億円	20億円		1億円
	E B I T D A	39億円	41億円		2億円
	設 備 投 資	16億円	32億円		15億円
そ の 他 の 事 業	減 価 償 却 費	8億円	13億円		5億円
	E B I T D A	29億円	10億円		19億円
	設 備 投 資	8億円	17億円		8億円